３年 単元名　海をテーマにした「聞き書き」（５時間）

1　単元設定の理由

「聞き書き」とは、高校生が人生の先輩を訪ね、知恵や技術、ものの考え方・生きざまなどを聞き、話しことばだけで文章にまとめる活動である。笠岡市やその周辺地域において、海と関わって生活をしている人を対象とした「聞き書き」を実施し、海洋について学ぶ。

発表会や冊子作成により、海洋の重要性について、多くの人に知ってもらう機会とする。また、他校の生徒と協働的に学ぶことができ、コミュニケーション能力や表現力および傾聴力の向上、コラボレーション能力の育成を図る。

2　単元目標

・海洋についての理解の深化および啓蒙
「聞き書き」を行うことで、海についての理解を深め、さらには、発表会や聞き書き冊子の発刊により、多くの人に海について知ってもらう機会とする。

・海と共生できる人材の育成
生徒一人一人が海について理解を深める機会となる。さらに、「聞き書き」の発表や冊子の発行を通して、生徒一人一人が自主的・協働的に取り組む力や、表現力の育成を図る。

3　単元の評価基準

・主体的・協同的に取り組んでいる。（関心・意欲・態度）
・講師の指示や聞き書き相手の話を理解し、文章構成に取り組んでいる。（知識・理解）（思考・判断）（技能・表現）
・正しく内容を理解し、発表を行っている。（知識・理解）（技能・表現）

4　単元の指導計画

時	学習活動	指導上の留意点
1	聞き書き研修会 聞き書きについて理解を深める。ミニ聞き書きを体験し、文章構成について学ぶ。	・聞き書きについて、興味・関心を持たせる。 ・ミニ聞き書き体験を通して、生徒一人一人の理解を確認する。
2	白石島における「聞き書き」 白石島において聞き書きを行う。	・時間厳守、安全に十分配慮する。
3	書き起こしおよび文章構成 聞き書きを実施したものを、文字に書き起こす。	・グループで共同しながら、書き越しを行わせる。 ・書き起こし方法について、各グループで工夫をさせる。
4	聞き書き発表会への取組 聞き書き発表会へ向けて、パワーポイントを作成し、各班で発表練習を行う。	・パワーポイントの作成方法について理解させる。 ・発表リハーサルを行い、各班の改善点を共有させる。
5	聞き書き発表会 白石島にて成果発表会を行う。	・時間厳守を徹底させる。 ・振り返りを行い、事後理解に努める。

外部連携 ／ 教材等
・備中聞き書き実行委員会　・NPO 法人共存の森ネットワーク　副理事長　澁澤寿一氏
・岡山大学　・岡山県立倉敷中央高校・岡山県立矢掛高校・岡山龍谷高校